



消防団員募集



～大切な人を守るため、地域の安心・安全のためにあなたの力が必要です～

▶資格 大磯町在住・在勤で18歳以上の方

▶処遇

- ・年間一定額の報酬と災害出動時の手当を支給
- ・団活動に必要な被服等の貸与
- ・表彰、公務災害補償、福祉共済、消防互助年金などの制度有



消防団とは、町の消防機関の一つで、町内には地域ごとに12の分団があり、180人近くの方が消防団員として入団しています。普段は本業の仕事を持ちながら、「自分たちのまちは自分たちで守る」という精神に基づき、火災や災害時及び訓練等で消防団員として活動しています。

☎ 消防総務課 ☎(61)0911



防災行政無線の試験放送を実施

地震・津波や武力攻撃などの発生時に国からの緊急情報を伝える全国瞬時警報システム(J-ALERT)の動作確認を行うため、国から送信されるデータを使って試験放送を行います。

▶とき 11月28日(金) 午前11時頃

▶放送内容 「これはテストです、(3回繰り返し) こちらは、防災大磯です。」

※全国一斉に試験放送が実施されます。(試験放送前に事前放送します。) なお、天候等により試験放送を中止する場合があります。

☎ 危機管理対策室 ☎内線244

大磯町防災ガイドブック「そなえ」を全戸配布

大磯町防災ガイドブック「そなえ」は町と民間企業(湘南リビング新聞社)が協働で発行する町民のための防災情報誌です。

平成18年6月に発行した大磯町町民行動マニュアルの情報を更新し、さらに、女性の視点を加えて災害の知識や防災のノウハウをまとめました。子どもや高齢者、ペットがいる場合のポイントも紹介しています。また、外出時でもお財布や定期入れ等に入れて活用できる防災ポケットガイドもあります。

ご家庭で災害への「そなえ」に役立ててください。

▶内容(目次)

- 大磯町避難所ガイドマップ
- 災害の知識(地震・津波・風水害・土砂災害)
- 備える(家族で防災会議を開こう!・非常持ち出し品)
- 住まいを安全に([屋内]住まいの防災対策・[屋外]危険箇所をチェック)
- 地震だ!(みんなで助け合おう!・家の中や近所で「どう」する?)
- 避難・避難生活(まずは冷静になって判断を・ルールとマナー、協力、思いやり)
- 大磯町から(行政情報)
- 防災ポケットガイド(大地震発生その時どうする?)



☎ 危機管理対策室 ☎内線241

☎

福祉課 ☎内線303

10月に開催された第63回神奈川県社会福祉大会において、多年にわたり社会福祉事業に貢献された功績により、石田寿子さんと清野静子さんが、県知事より表彰されました。今後ますますのご活躍を期待いたします。

県社会福祉関係者等表彰を受賞

町では、年齢を重ねてもいきいきと過ごせるよう、平成10年から元気な骨づくり事業をスタートし、翌11年に町のオリジナル体操として「おおいそ骨太体操」が誕生しました。体操誕

☎

スポーツ健康課 ☎内線308

「おおいそ骨太体操15周年!」

多年にわたり町民の健康づくりに貢献された功績により、10月に開催された平成26年度生涯スポーツ功労者及び生涯スポーツ優良団体表彰式において、「おおいそ骨太体操ボランティアの会」が文部科学大臣より表彰されました。今後ますますのご活躍を期待いたします。



▲清野 静子さん



▲石田 寿子さん